

第44回
文部科学
大臣賞
受賞

JA共済全国小・中学生 交通安全ポスターコンクール 文部科学大臣賞を受賞

小学生
低学年の部

長田小学校
2年生

とよ だ なつ のり
豊田夏徳くん



夏休みの宿題で提出した交通安全のポスターが、文部科学大臣賞という名誉ある賞に輝いた、小学2年生の豊田夏徳くんにお話を伺いました。



受賞の喜びを町長に報告する豊田くん。町からも栄誉をたたえ表彰状が贈られました。

大好きな絵で表彰されて
とってもうれしい！
「受賞の報告を受けて、最初はびっくりしたけど、とてもうれしかった。東京で表彰されて、学校でも表彰されて、まさか町からも表彰されるなんて。家族や先生や友達や、みんなにスゴイねっ！とほめられたんだよ」と、笑顔で語るの、交通安全ポスターコンクールで文部科学大臣賞を受賞した豊田夏徳くん（上小橋）です。

絵を描くことが得意な豊田くん。今回の交通安全ポスターは、考えてすぐにイメージがわき、その通りに描くことができたんだとか。日頃から、横断歩道に飛び出さない、信号をよく見る、青になってから左右を確認してから信号を渡るなど、交通安全を意識した生活を送っています。『ぜったいにとびだしいけないう！』豊田くんのポスターは、小学2年生らしい素直な表現で、交通安全の大切さがダイレクトに伝わります。

豊田くんはよく絵を描きます。録画したテレビを見ながら、描きたいシーンを停止して、「お母さん、これ描いてほしい？」「いいわよ」豊田家では、そんな会話が日常的に繰り返されます。描いた絵を、「上手だね！」とお母さんがほめてくれる、豊田くんの絵の上達の秘訣です。空手が得意で、一年生のときには優勝経験もあります。跳び箱は幼稚園のときから得意で、さらに高く飛べるように練習しています。

将来の夢は、病院の先生、料理人、床屋さん、マッサージ屋さん、漫画家、農家など、夢いっぱい。今後の活躍も楽しみ、町でも自慢の豊田くんです。



ぜったいに
とびだしい
けないう！



児童の安全のために新設。子どもたちが名づけた歩道橋が誕生しました！

にここ長田歩道橋

歩道橋
完成



国道354号「境古河IC北」交差点に設置された歩道橋

にここ長田歩道橋

子どもたちが
命名しました！

横断歩道だけでは
危ないっ！



国道354号線と町道1-4号線が交差する「境古河IC北」交差点に新設されました



歩道橋利用に関する安全確保のために児童たちが考えたスローガンを発表



募集に際し、親しみやすい歩道橋名を考案した、長田小の中山なみさんに感謝状を贈呈

児童が安心して渡れる
歩道橋が完成しました！
3月10日（木）、蛇池地内の境古河インターチェンジ北交差点の歩道橋が供用を開始し、歩道橋名のお披露目式が開催されました。
これは、国道354号線バイパスの開通に伴う大幅な交通量の増加に対し、交差する町道1-4号線が長田小学校児童の通学路になっていることから、蛇池などの10の行政区および、長田小学校、長田小PTAによる要望を受けた町が県へ要望し、完成したものです。歩道橋名は、長田小学校5・6年生を対象に公募し、「にここ長田歩道橋」に決定。命名の通り、マナーを守ってにここ笑顔で安全に渡れる歩道橋となるよう、ご利用をお願いします。



MAP